

放課後等デイサービス cocoon 2019 年度自己評価アンケート結果

年度末の自己評価アンケートへのご協力ありがとうございました。毎年の事となりますが、いつも貴重なご意見をお寄せ頂きありがとうございます。アンケートの解答率は全体の 87% でした。※未提出の方も、今後の参考に致しますので、ぜひご提出下さい。

【環境・体制整備】

①子どもの活動スペースが十分に確保されているか

はい 78% いいえ 4% どちらとも言えない 19%

定期的に用具等の配置を見直し、極力物を排して活動スペースと安全の確保に努めております。今後もメインルームのワンフロアが集団活動の場所になります。身体的にも大きくなっているため、スペースが手狭になってきたのではとのご意見が高学年の親御さんから寄せられました。現状のスペースで行えるムーブメントプログラムの内容に工夫をし支援を行っていききたいと思います。

②職員の配置数や専門性は適切であるか

はい 74% いいえ 0% どちらとも言えない 22% その他 4%

職員の配置に関しましては放課後等デイサービスのガイドラインの要件を満たした運営を行っています。常勤職員は年に数回ムーブメント教育・療法の研修に参加し、専門性の向上に努めています。

③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい 70% いいえ 4% どちらとも言えない 26%

重度身体障がい児童の受け入れ対象外の施設となっておりますので、歩行の補助や車椅子などに特別配慮した設備にはなっておりませんが、床の高低差、壁面の凹凸などは極力排しています。今後も利用の児童の状況に合わせて対応していききたいと思います。

【適切な支援の提供】

④子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

面談や日々の連絡帳での申し送りを通して、お子さんの現状と課題を共有させて頂き、ご家庭と共通した療育目標を計画するよう努めていききたいと思います。同時にお子さん本人のニーズ（こんな事ができるようになりたい！こんな自分になりたい！）を大切にしたい課題の設定にも努めていききたいと思います。

⑤活動プログラムが固定化しないように工夫されているか

はい 100% いいえ 0% どちらとも言えない 0%

引き続き、ムーブメント（月・木・土）、ダンス（水・金）、アート（火）、各曜日毎のプログラムを行って行く予定です。プログラム内容は、その都度の子どもの発達課題に基づき変化させています。また今年度は冬の発表会創りを通して、全曜日に渡りムーブメント・ダンス・アートの要素を越境した活動を行いました。

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか

はい 11% いいえ 41% どちらとも言えない 44% その他 4%

⑩参照

【保護者への説明等】

⑦支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

はい 89% いいえ 0% どちらとも言えない 7% その他 4%

ご利用契約時に支援の内容、負担等についてご説明させて頂いておりますが、利用が始まると更新や変更が生じますので、その都度丁寧な説明に努めたいと思います。利用内容、手続き等に疑問点がありましたら随時ご質問下さい。

⑧日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

はい 100% いいえ 0% どちらとも言えない 0%

連絡帳や、送迎時に対面でお子さんのその日の様子や成長をお伝えできるようにしております。ご家庭でも連絡帳に記入された内容をお子様とお話ししてフィードバックとしてご活用下さい。お子様の全体像の把握のために、小さなことでも構いませんので、ぜひご家庭や学校での様子などお知らせ下さい。

⑨保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

はい 96% いいえ 0% どちらとも言えない 4%

送迎時に対面できない親御さんとは日常にお話しをすることは難しいですが、個別でご相談のご希望がありましたら随時対応いたしますのでお知らせ下さい。

⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

はい 37% いいえ 30% どちらとも言えない 33%

⑫参照

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい 78% いいえ 0% どちらとも言えない 22%

支援の中で疑問に感じるがあった場合は連絡帳、メール、電話等ご都合の良い方法でご連絡下さい。親御さんからのご意見があった場合には、職員間で問題を共有・検討し今後の支援に生かしてまいります。また日常から疑問点に対してお話ししやすい関係づくりにも努めていきます。

⑫子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

今後もしも頃の内容に関しては連絡帳の申し送り、cocoon 全体の活動内容はおたよりや FB、など複数の媒体を通して情報伝達を行っていきたく思います。お子さんとは個々の必要に応じて絵カードや筆記等の視覚支援も活用して、意思の疎通に努めています。

⑬定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

はい 96% いいえ 0% どちらとも言えない 4%

2019 年度はおたより、FB で全体の活動内容をお知らせしてきました。アートの作品は冊子にまとめて利用曜日の児童の親御さんに配布させて頂きました。自己評価結果につきましては対外向けに FB にて公開しています。

⑭個人情報に十分注意しているか

はい 96% いいえ 0% どちらとも言えない 4%

記録・写真などの個人情報については無断で外部の第三者に公表は致しません。今後も注意して取り扱いを行いますがお気付きの点がありましたらご連絡下さい。

【非常時の対応】

⑮緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

はい 89% いいえ 0% どちらとも言えない 11%

年度始めに各マニュアルを保存用に配布しておりますのでご確認下さい。マニュアルの内容に疑問・質問等ございましたらご連絡下さい。

⑯非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

はい 93% いいえ 0% どちらとも言えない 7%

2019 度は前半期に避難場所への経路確認と、後半期に室内訓練を行いました。欠席等により一部参加ができなかった児童がおりましたので、次年度には全員参加ができるように設定したいと思います。

【満足度】

⑰子どもは通所を楽しみにしているか

はい 85% いいえ 4% どちらとも言えない 11%

ムーブメント教育・療法のプログラムを行う cocoon の活動では、体を動かす事と集団活動を発達支援の要として大切にしています。発達の特性として、運動が苦手である、他者とのコミュニケーションが苦手であるお子さんも多くいます。その事から活動に負荷を感じる場面もあると思います。また様々な発達段階の子どもたちがいる中で、発達年齢が高いお子さんほど参加の意義を自発的に問う事があります。それはマイナスの方向にもとれますが、自己を知る成長へのステップとしてプラスの方向に転化するチャンスでもあると思っています。活動の中では楽しく成長が引き出せるよう支援を行っていきたいと思います。

⑱事業所の支援に満足しているか

はい 96% いいえ 0% どちらとも言えない 4%

2019 年度後半は発表会を通して他者と共に一つの小さな場（社会）を形成する事、その中で自分自身の生きる力を育む事を目標にしました。親御さんのご理解とご協力があり実践する事ができました。今後も親御さんと共に子どもたちの成長に寄り添った支援を行っていききたいと思います。

【独自アンケート項目】

⑲上記質問項目⑥の、「放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもとの活動の機会」をご希望されていますか。

はい 18% いいえ 41% どちらとも言えない 41%

地域社会へ向けた障がい理解の活動として、外部に出て接点を持つ事の重要性はありますが、外部の人間との直接的な交流を望まれていない親御様も多いため、今後もアート作品の展示や、発表会への関係機関の招待、遠足などを行うことで社会との接点を作っていきたいと思っています。

⑳上記質問事項⑩の、「保護者会等の開催」をご希望されていますか。

はい 33% いいえ 23% どちらとも言えない 44%

前年度から引き続き、複数のデイサービスをご利用のご家庭が多い現状、共働きやシングルのご家庭が多い現状を鑑みて、親御様の負担になりにくい形での会を検討したいと思います。

㉑今年度、親子参加の勉強会として「からだのお話会」を開催しました。来年度も親子参加の勉強会をご希望されますか。

また、こういった内容をご希望ですか。

はい 63% いいえ 7% どちらとも言えない 30%

親御さんと子どもの成長に欠かせない性知識の情報の共有を行えた事は、身体を軸とした発達支援を行う事業所側としても大変有意義でした。cocoon が行う支援内容の一環として、親御さんとお子さんが一緒に学ぶ事が必要な内容があれば、今後も開催を検討していきたいと思っています。

②今年度、活動の発表の場として発表会を行いました。来年度も発表会の開催をご希望されますか。

はい74% いいえ4% どちらとも言えない22%

2019年度は夏休み明けの後半期から冬に向けて発表会作りに取り組みました。前年度の経験を通して、子どもたちだけで協力し舞台上の流れを把握し動く事ができたのは大きな収穫でした。人やもの、場所といった自分以外と共に生きる力の基礎としての発表会作りを今後はどう行った形で生かしていくのか、再度検討していきたいと思います。

③アートムーブメントで制作した作品を、外部団体企画の展覧会に出品、展示を行いました。来年度も展覧会等への出品をご希望されますか。

はい66% いいえ4% どちらとも言えない30%

地域の中でのアート展への出品を通じて、cocoonの子どもたちの活動と存在の周知に繋がったと思います。地域の中に生きる一員としての子どもたちの存在を伝える活動として継続していきたいと思います。